

第84号 平成27年
7月1日

やいた 社会福祉協議会

～そだてよう みんなの力で 愛の輪を～

だより

「矢板高校のみなさん こんにちは
“社会福祉協議会”です!!」

2015.5.11 矢板高校にて



編集・発行

矢板市扇町二丁目4番19号

社会福祉法人

矢板市社会福祉協議会

TEL 0287-44-3000

43-8700

(あすてらすやいた)

印刷 株式会社帯啓

目次

- 新会長あいさつ・ご利用ください..... 2～3
- 平成26年度決算報告..... 4～5
- 平成27年度事業計画・予算・他..... 6～7
- 矢板高校の活動..... 8

今後とも、矢板市民の福祉の向上のため、市民の皆様の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げて就任の挨拶いたします。

今、地域社会を取り巻く環境は、人口減少時代を迎え、少子高齢社会となり、大きく変化してきています。また、家族構成の変化や生活様式の多様化等により、地域住民相互の人的・社会的なつながりの希薄化などが危惧されます。かつての「向こう三軒両隣」の言葉に代表される地域での支え合いが薄れていることが感じられます。このような状況の中、全ての地域住民が安心して日常生活を送ることができるよう、環境づくりに取り組むことが当協議会の役目とっております。



新会長あいさつ

矢板市社会福祉協議会

会長 齋藤

修

ご利用ください

地域で子育て 矢板市ファミリーサポートセンター

1. 会員数(5月29日現在)

総会員数	274人
提供会員	97人
依頼会員	153人
両方会員	24人

2. 平成26年度活動状況

258件

主な活動内容

- ①子どもの習い事の場合の支援…………… 124件
 ②保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預り… 38件
 ③保護者等の外出の場合の支援…………… 27件



平成27年度の保険加入 受付中!

ボランティア活動保険

平成27年度の保険加入につきましては、現在受付中ですので、お早めにお手続きください。

保険料

タイプ	プラン	Aプラン	Bプラン
基本タイプ		300円	450円
天災タイプ (基本タイプ+地震・噴火・津波)		430円	650円

申し込み・問い合わせ先 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

ご利用ください

権利擁護センター あすてらすやいた

高齢の方や障がいのある方の権利と財産を守り、地域で安心して自立した生活を送れるようにお手伝いするのが、権利擁護センター「あすてらすやいた」です。

◎次のようなことでお困りの方はお気軽にご相談ください。

- ・日常的な金銭の管理に不安がある。
- ・福祉サービスの利用手続き等の手伝いをしてほしい。
- ・通帳や印鑑等の保管に不安がある。
- ・一人暮らしの生活に不安がある。など

◎必要に応じて次のような3つのサービスを利用することができます。

- ◆金銭管理サービス
本人に代わって預貯金の出し入れ、公共料金や家賃の支払い等を行います。
- ◆生活支援サービス
様々なサービスについての情報提供や専門家の紹介、サービス申し込み手続きの代行や、同行安否確認等を行います。
- ◆書類等の預かりサービス
預金通帳、権利書、保険証書、実印等を安全に保管します。

問い合わせ ☎43-8700

ご利用までの流れ



無料で貸し出しています

- ◎リフト付ワゴン車(ガソリン代はかかります)
- ◎車椅子(大人用・子ども用)

※詳しくは、矢板市社会福祉協議会にお問い合わせください。



ひとり暮らし高齢者 愛の訪問事業

社会福祉協議会では、80歳以上のひとり暮らしの方の安否確認を主な目的として、ヤクルトの無料配付を行っております。

こんな人が

利用できます。

- ♥ 80歳以上でひとり暮らしの方
(同一建物・同一敷地内または、近隣に近親者が居住している場合は対象外)
- ♥ デイサービスを週2回以上利用していない方
- ♥ ホームヘルパーを週2回以上利用していない方
- ♥ 高齢者給食サービスを週2回利用していない方

困りごと・悩みごとはこちらまで!

◆無料法律相談会

- 日時：毎月第3木曜日(休日等の場合は翌日) 9時～12時
- 場所：きずな館内 2F会議室
- ◎予約制 相談日前月の10日から受付



◆心配ごと相談

- 日時：毎週火曜日(第2火曜日、祝日を除く) 9時～13時
- 場所：きずな館内 2F会議室
- ◎予約不要 直接おいでください

きずな館 はボランティア活動を目的としたグループが無料で利用できます。

- 開館時間 午前9時～午後5時、土曜日は午後3時(最長午後9時まで)
- 利用申込み 事前に電話で申請してください。
- 休館日 日曜日、国民の祝日と12月29日～1月3日
- 2階に大・中・小会議室・ふれあいコーナー、給湯室、印刷室があります。

●不要入れ歯回収中●

ボックス設置場所

- 保健福祉センター 1F
- くらし安全環境課(本庁舎1階)
- 矢板・泉・片岡の各公民館
- 泉はつらつ館
- 社会福祉協議会内(きずな館)

申し込み・問い合わせ先 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

平成26年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会決算書

社会福祉法人矢板市社会福祉協議会の理事会・評議会が5月に開催され、平成26年度の歳入歳出決算が承認されましたのでお知らせします。

貸借対照表

平成27年3月31日現在

資産の部		当年度末(単位:円)
流動資産		66,146,972
現金預金		63,653,119
現金		30,000
足利銀行(社協)		22,194,972
足利銀行(心配ごと)		262,710
足利銀行(地域福祉振興基金)		10,287,628
足利銀行(高齢療養費)		6,911,252
足利銀行(福祉金庫)		879,301
足利銀行(指定管理者)		9,958,267
足利銀行(善意銀行)		472,985
足利銀行(げんきセンター)		706,553
足利銀行(地域包括支援)		11,949,451
事業未収金		1,756,602
前払費用		558,738
事業区分間貸付金		3,700
拠点区分間貸付金		174,813
固定資産		320,745,887
基本財産		1,000,000
定期預金		1,000,000
その他の固定資産		319,745,887
建物		37,413
車輜運搬具		425,796
器具及び備品		805,016
投資有価証券		302,000,000
貸付事業貸付金		1,670,730
高額医療費貸付金		662,730
福祉金庫貸付金		39,000
善意銀行貸付金		969,000
退職手当積立基金預け金		6,930,800
財政調整資金積立資産		7,876,132
資産の部合計		386,892,859

負債の部		当年度末(単位:円)
流動負債		18,690,964
事業未払金		17,770,469
預り金		63,966
高額医療費		550
源泉所得税		63,416
職員預り金		678,016
社会保険料		601,681
源泉所得税		76,335
事業区分間借入金		3,700
拠点区分間借入金		174,813
固定負債		6,081,220
退職給付引当金		6,081,220
負債の部合計		24,772,184

純資産の部		当年度末(単位:円)
基本金		1,000,000
基本金		1,000,000
国庫補助金等特別積立金		16,042
国庫補助金等特別積立金		16,042
その他の積立金		7,876,132
財政調整資金積立金		7,876,132
次期繰越活動増減差額		353,228,501
次期繰越活動増減差額		353,228,501
(うち当期活動増減差額)		638,419
資産の部合計		362,120,675
負債及び純資産の部合計		386,892,859

歳入の部

(単位:円)

会費収入	2,014,000
分担金収入	245,400
寄附金収入	1,300,101
市区町村補助金収入	23,753,380
その他の補助金収入	200,000
共同募金配分金収入	5,576,866
市区町村受託金収入	65,162,593
都道府県社協受託金収入	4,876,800
貸付事業収入	4,362,000
事業収入	575,150
負担金収入	26,999,200
介護保険事業収入	6,810,160
受取利息配当金収入	5,695,703
その他の収入	495,283
事業区分間繰入金収入	4,767,000
拠点区分間繰入金収入	8,907,707
サービス区分間繰入金収入	1,818,000
前期末支払資金残高	45,538,434
計	209,097,777

歳出の部

(単位:円)

役員会開催事業	355,520
一般管理運営事業	27,057,632
広報事業	472,680
高齢者福祉事業	2,147,043
福祉活動援助事業	1,277,011
福祉金庫貸付事業	0
高額療養費貸付事業	2,597,000
共同募金配分事業	5,336,866
善意銀行事業	995,000
地域福祉振興基金事業	5,963,000
財政調整資金積立事業	111,566
障害者福祉事業	188,306
地域福祉活動事業	5,907,816
日常生活自立支援事業	5,122,956
生活福祉資金貸付事業	922,955
心配ごと相談事業	176,171
介護用品支給事業	2,093,000
リフト付きワゴン車貸出事業	266,276
きずな館管理運営事業	1,950,450
矢板小学児童保育館運営事業①	6,321,339
矢板小学児童保育館運営事業②	4,434,181
東小学児童保育館運営事業	5,368,604
片岡小学児童保育館運営事業	5,608,532
安沢小学児童保育館運営事業	6,733,111
川崎小学児童保育館運営事業	5,466,688
泉小学児童保育館運営事業	6,792,510
矢板児童館運営事業	8,581,208
東児童館運営事業	7,627,324
片岡児童館運営事業	8,196,854
ファミリーサポートセンター事業	2,300,000
高齢者生きがい活動支援通所事業	4,016,810
特定高齢者把握事業	10,000
通所型介護予防事業	1,195,040
訪問型介護予防事業	79,000
介護予防ケアマネジメント事業(職員給与)	2,368,913
介護予防ケアマネジメント事業(嘱託給与)	10,888,807
介護予防支援事業	6,519,140
権利擁護事業	204,611
総合相談事業	33,324
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	1,111,487
法人後見運営事業	4,843,038
当期末支払資金残高	47,456,008
計	209,097,777

平成27年度社会福祉法人矢板市社会福祉協議会予算書

歳出の部

(単位:千円)

役員会開催事業	386
一般管理運営事業	27,370
広報事業	730
高齢者福祉事業	4,165
福祉活動援助事業	1,562
福祉金庫貸付事業	1,140
高額療養費貸付事業	11,000
共同募金配分事業	4,100
善意銀行事業	1,501
地域福祉振興基金事業	8,688
財政調整資金積立事業	111
障害者福祉事業	373
日常生活自立支援事業	3,922
生活福祉資金貸付事業	850
心配ごと相談事業	208
介護用品支給事業	2,482
リフト付きワゴン車貸出し事業	250
きずな館管理運営事業	2,371
矢板小学児童保育館運営事業①	5,319
矢板小学児童保育館運営事業②	4,687
東小学児童保育館運営事業	5,768
片岡小学児童保育館運営事業	5,404
安沢小学児童保育館運営事業	5,794
川崎小学児童保育館運営事業	5,555
泉小学児童保育館運営事業	7,055
矢板児童館運営事業	8,811
東児童館運営事業	8,056
片岡児童館運営事業	8,421
ファミリーサポートセンター事業	2,328
生活困窮者自立支援事業	14,000
高齢者生きがい活動支援通所事業	4,281
特定高齢者把握事業	10
通所型介護予防事業	1,665
訪問型介護予防事業	78
介護予防ケアマネジメント事業(職員給与)	2,578
介護予防ケアマネジメント事業(嘱託給与)	19,031
介護予防支援事業	7,131
権利擁護事業	323
総合相談事業	47
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	1,357
生活支援体制整備事業	3,844
法人後見運営事業	5,362
計	198,114

歳入の部

(単位:千円)

会費収入	1,940
分担金収入	358
寄附金収入	1,602
市区町村補助金収入	22,821
その他の補助金収入	260
共同募金配分金収入	4,400
市区町村受託金収入	88,917
都道府県社協受託金収入	4,616
貸付事業収入	7,089
事業収入	489
負担金収入	26,599
介護保険事業収入	6,600
受取利息配当金収入	5,697
その他の収入	359
事業区分間繰入金収入	5,126
拠点区分間繰入金収入	6,140
サービス区分間繰入金収入	300
前期末支払資金残高	14,801
計	198,114



CDでお届けします

音訳ボランティアさざ波の協力により、**広報やいた、議**
会だより、社協だよりをCDに収録し、声の広報としてお
届けしております。

声の広報を希望される方は、CDを聞くための**専用再**
生機(プレクストーク)も**無料**で貸し出しておりますの
で、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

福祉のお仕事 ミニ面談会

日 時 平成27年10月2日(金曜日)
午後1時～午後3時30分
場 所 矢板市生涯学習館(矢板市矢板106-2)
●福祉のお仕事をお探しの方
参加対象 ●平成28年3月卒業見込みの専門学校生、
短大生、学生の方
●福祉の仕事、資格取得をお考えの方
問合せ先 社会福祉法人栃木県社会福祉協議会
福祉人材・研修センター
とちぎ福祉プラザ内
TEL.028-643-5622

平成27年度事業計画

「安心して暮らせるまちづくり」を目指して

社会福祉協議会は、地域福祉事業を推進する団体で、次のような事業を行っております。
事業を推進するための活動資金は、市民・団体・企業など当協議会の趣旨に賛同された会員の会費が貴重な財源となります。
どうか、趣旨をご理解いただき、ご支援とご協力をお願いいたします。

子育て支援

- ◎児童保育園(市内7ヶ所)の運営
- ◎児童館(市内3ヶ所)の運営
- ◎母親クラブへの協力
- ◎母子・父子招待事業
- ◎ファミリーサポートセンター事業

高齢者・障がい者向け支援

- ◎ボランティア協力のもと、ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯を対象に給食サービス
- ◎ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業
- ◎泉げんきセンターはつらつ館の運営
- ◎日常生活自立支援事業(あすてらすやいた)(財産保全・金銭管理)
- ◎ギャッチベッド・車椅子貸出し
- ◎紙おむつ券の給付
- ◎シルバースポーツ大会協力
- ◎視力障がい者向け声の広報
- ◎リフト付きワゴン車の貸出し
- ◎地域包括支援センター
- ◎法人後見運営事業

ボランティア活動・福祉教育の推進、支援

- ◎ボランティア活動の紹介・受け入れ
- ◎ボランティア連絡会の活性化
- ◎小中学校等福祉教育の推進

高齢者等外出支援マップ

～一緒に「地域支え合いマップ」をつくってみませんか～

マップをつくと地域が見えてきます。
住み慣れたまちで、安心して心豊かに暮らしていけるように。説明にお伺いします。

社会福祉協議会 TEL.0287-44-3000



～社協会費は、皆さまの地域の福祉活動を支えています～
平成27年度矢板市社会福祉協議会
社協会員にご加入をお願いいたします

自主財源の確保

- ◎寄附金(高原基金)
- ◎有価証券等による資産運用
- ◎会員募集
- ◎不要入れ歯回収箱の設置

経済的支援

- ◎生活困窮者自立支援事業
- ◎生活福祉資金(教育支援資金等)の貸付
- ◎小口資金の貸付
- ◎高額療養費の貸付
- ◎法外援助費(乗車券)の支給
- ◎災害見舞金
- ◎歳末たすけあい見舞金

各種団体事務・支援

- ◎矢板市母子寡婦福祉連合会
- ◎矢板市シニアクラブ連合会
- ◎矢板市更生保護女性会

募金活動

- ◎赤い羽根共同募金運動
- ◎歳末たすけあい募金運動
- ◎災害時募金

各種講座・イベント等

- ◎手話講習会
- ◎福祉まつり
- ◎福祉のつどい

広報活動

- ◎社会福祉協議会だよりの発行
- ◎ホームページの更新

相談事業

- ◎無料法律相談
- ◎成年後見相談
- ◎心配ごと相談

お気軽にご相談ください
こんなことで困っていませんか?



矢板市地域包括支援センター TEL.43-4611

ご協力ありがとうございました

平成27年2月1日～平成27年5月29日受付分

<社会福祉協議会会費>

特別会員

- 矢板市民生委員、児童委員協議会連合会 3,000円
- (有)山口建設 3,000円
- 小さな葬儀社 3,000円

<善意銀行預託>

- 日本労働組合総連合会
- 栃木県連合会
- 那須地域協議会
- ……タオル200本



<善意銀行>

- 匿名 5,000円
- 矢板高等学校生徒会 100,000円(車いす2台分)
- 匿名 車椅子1台
- 匿名で多くの方に、老人給食へ食材提供をしていただきありがとうございました。

<地域福祉振興基金(高原基金)>

ねんりんピック栃木2014

- グラウンドゴルフ交流会ホールインワン募金 10,170円
- ASA矢板藤原新聞店(H27.2.23分) 5,000円
- 大谷津 昇 1,868円
- (公財)電信電話ユーザ協会矢板地区協会 10,000円
- ASA矢板藤原新聞店(H27.3.24分) 5,000円
- 匿名 12,347円
- ASA矢板藤原新聞店(H27.4.28分) 5,000円
- 相馬 靖 300,000円
- ASA矢板藤原新聞店(H27.5.25分) 5,000円
- 大宮 秀子 2,155円

(敬称略・順不同)

募集しています

※調理ボランティア※

- ★ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯の方にお弁当をお届けするための、調理ボランティアを募集します。
- 月1回程度(9:00～12:30)ご協力をお願いします。

※音訳ボランティア(簡単なパソコン操作ができる方)※

- ★活動内容 目の不自由な方へ、市の広報・社協だより・議会だより等をDAISY(パソコンを使用してCDに編集)で郵送します。
- ★活動場所 矢板児童館又は自宅で
- ★活動時間 隔月2回(年12回)。日時、日程はグループで協議

※配送ボランティア※

- ★調理ボランティアが作ったお弁当をお届けするための配送ボランティアを募集します。
- 月1回程度(11:00～12:00)ご協力をお願いします。

※手話講習会受講生※

- ★耳の不自由な方のコミュニケーション手段である「手話」「指文字」をご一緒に学びましょう。奥が深く、時代に合わせた新たな手話も次々に生まれておりますが、まずは日常の挨拶だけでも覚えて仲間入り。素敵な仲間が待っています。
- 1. 場所 矢板公民館 団体事務室
- 2. 開催日 毎週火曜日(祝日・お盆・年末年始は休み)
- 3. 時間 初級、中級ともに19時30分～21時00分(初心者の方も大歓迎)

問い合わせ 矢板市社会福祉協議会 ☎44-3000

福祉のこころ推進校に認定された 矢板高校の活動を紹介します

5月11日(月)

福祉教室の時間を利用し、全校生が社協による出前講座「社協と地域福祉について」を受講

5月29日(金)

生徒会長松岡君に認定証が手渡される



5月29日(金)

※JRCクラブの学生10名と顧問がシニアクラブの会員との交流も兼ね、グラウンドゴルフ大会の運営のお手伝いに参加



※「JRC」とは… Junior Red Cross (青少年赤十字)の頭文字をとった略称です。

5月29日(金)

生徒が集めたアルミ缶をリサイクルして得た10万円を車イス購入費用として善意銀行に寄付



6月12日(金)

学生25名が、シニアクラブ会員と八方ヶ原清掃活動に参加



6月23日(火)

老人給食サービスの弁当メニューの企画



福祉のこころ推進校 Q&A

Q 福祉のこころ推進校って何？

A 下記の要件2つを満たしていると社協が認定した学校です。

- ・学生が地域福祉について理解している学校
- ・学生による地域での福祉活動を推進している学校

Q 推進校は、こういった福祉活動を推進しますか？

A 社協と連携して、次の事業に取り組みます。

- ・外出支援マップ協力店の周知活動
- ・シニアクラブ事業手伝い
- ・福祉まつり運営ボランティア
- ・高齢者給食メニュー企画

Q 社協が学校を推進校に認定する狙いは何？

A ・学生が、福祉への理解を深め、さらに社会人になった際に地域活動に生かしてもらう
・学校と社協が連携するきっかけをつくる



あとかき

早く夏が来ないかと首を長くして待ちわびている人も多いと思います。そして、最近の日本列島は火山の噴火や大きな地震がかなり多くなってきました。この災害に対して、私たちは口永良部島の島民の人々のように事前の備えをしておかなければなりませんね。

